

平成27年度 事業報告

公益目的事業

I. 環境整備等助成事業

1 顕彰事業

長年にわたる修養により伝統伎芸の保存継承や発展に功績があり、伎芸の向上に努めている60歳以上の芸妓を「伝統伎芸保持者」として認定した。

(審査委員会で審査)

平成27年度伝統伎芸保持者 3名

歌舞会	芸名	氏名	芸歴
祇園甲部	よし まめ 芳 豆	柴田 久美	51年
	とみ ちよ 斗美千代	高見 妙子	50年
先斗町	いち とよ 市 豊	小花 かづ子	55年

認定式：平成28年6月7日 於：ウエスティン都ホテル京都

※平成8年度から実施。平成26年度までの保持者数50名。

2 伎芸奨励事業

(1) 伎芸奨励事業

伝統伎芸従事者の更なる活動と後継者の育成を奨励するため、65歳以上の経験豊かな芸妓に対し、伎芸に必要な道具の購入、伎芸取得のための自己研鑽や研修等のための伎芸奨励金を支給した。平成27年度から増額。(審査委員会で審査)

	65歳以上	70歳以上	80歳以上	合計
奨励金	8万円	10万円	13万円	
奨励者数	9名	17名	14名	40名

(2) 芸妓支援事業

伝統伎芸を保存継承し後継者育成に資するため、若手の芸妓の支援策として、独立してから5年未満の芸妓や独立する3ヶ月前の芸妓に対し、伎芸に用いる衣裳や帯などの新調に際しての補助を行った。(審査委員会で審査)

歌舞会名	人数
祇園甲部	3名
宮川町	3名
上七軒	1名
祇園東	1名
合計	8名

(3) 衣裳等貸与事業

各花街の伝統伎芸を保存継承するため、「をどりの発表会」等を開催する歌舞会に対し、発表会等に用いる着物や帯を制作し貸与を行った。(平成27年度新規事業)

制作した着物等	貸与した歌舞会	使用した発表会等
黒紋付き 20着	祇園甲部	財団創立20周年記念公演「八花絢爛」
振袖裾引き10着	上七軒	財団創立20周年記念公演「八花絢爛」 第64回北野をどり

3 伎芸研修等助成

伝統伎芸の保存継承を図るため、各歌舞会の学校や財団が行う研修事業、楽器の新調・補修に対して各歌舞会に助成を行った。(審査委員会で審査)

助成実績：三味線購入・補修、太鼓・小鼓等購入等の助成

4 舞台発表会助成

各歌舞会の秋のをどりの会等に対して助成を行い、伝統伎芸の向上を図った。

(審査委員会で審査)

5 伝統行事参加助成

祇園祭花傘巡行、時代祭など京都の代表的な伝統行事への参加に対して各花街に助成を行った。(審査委員会で審査)

参加行事：祇園祭花傘巡行(30名)、時代祭(16名)、八坂神社奉納祭(19名)、
献茶会(22名) など

6 研修事業

芸妓舞妓の資質の向上を図り、教養を身につけるため、京都の歴史、文化等についての研修会を実施した。京都の伝統工芸の粋を集めた京都迎賓館を見学するとともに、創業300年以上続くお香の老舗「松榮堂」を訪れ、香房見学やお香のしおり作り体験を行い、日本文化の知識を深めた。

実施日 平成28年2月16日（火）

訪問箇所 京都迎賓館、松榮堂

参加者 90名（芸妓31名 舞妓34名、仕込み11名、その他14名）

7 舞妓の故郷帰り支援事業

舞妓姿で地元の成人式に参加し、舞を披露する舞妓を支援するとともに、こうした機会を通じて京都の伝統伎芸の魅力を全国に発信し、舞妓の伎芸の向上や舞妓の希望者の拡大に繋げるため実施した。今年度は2名の舞妓の参加に支援を行った。

（平成27年度新規事業）

舞 妓	歌舞会名	日にち・会場
とし純 ^{すみ}	宮川町	1月11日 京都市
とみたえ ^{とみ} 富多愛	祇園東	1月11日 兵庫県姫路市

8 環境整備事業

花街の文化や伝統伎芸、花街の環境を保存・継承していくため、伎芸の発表のみならず、日頃の研鑽の場である歌舞練場などの改築・改修に対して助成を行った。

（審査委員会で審査）

歌舞会名	修復箇所等
上七軒	<ul style="list-style-type: none"> ・歌舞練場雨樋の修繕 ・舞台ロープ取替の工事 ・検番南側木壁の修繕

【審査委員会】

開催日：5月11日（月）・12月18日（金）

審査委員：理事 渡邊 隆夫

評議員 佐竹 力総

外部委員 大野木 啓人（京都造形大学 副学長）

外部委員 永澄 憲史（京都新聞社編集局文化部長 生活学芸担当部長 論説委員）※5月11日のみ参加（前任）

栗山 圭子（ ）※12月18日のみ参加（後任）

外部委員 甲津 功夫（大阪大学名誉教授）※環境整備事業のみ審査

9 祇園小唄祭事業

昭和の名曲で五花街にゆかりのある『祇園小唄』に感謝するため「祇園小唄祭」を実施した。

実施日 平成27年11月23日（月・祝）

会場 円山公園 祇園小唄石碑前

参加者 財団・花街関係者6名、舞妓2名、観覧客約200名

II. 五花街合同公演事業

五花街の芸舞妓の日頃の研鑽の発表の場として、各歌舞会の舞踊と五花街の舞妓20名が一堂に会して舞を披露する合同公演「第23回 都の賑い」を開催し、全国の花街ファンを始め、多くの人々に京都の伝統伎芸を広く紹介し、愛好者の拡大に努めた。

実施日 6月27日（土）・28日（日）

場所 南座

出演者 合計70名（芸妓50名、舞妓20名）

観客数 4,190名

III. ギオンコーナー事業（対象 外国人・修学旅行生）

京都の伝統文化である京舞・茶道・華道・琴・雅楽・狂言などを気軽に鑑賞出来る施設としてギオンコーナーを運営した。

従来にも増して日本の伝統文化を発信していくため、期間限定割引の実施や割引券の配布、ホームページによる広報を通じて、外国人観光客や修学旅行生の誘致に努めた。入場者数は財団創立以来最高を記録し、これまでの最高であった平成26年度の入場者を17,000人以上（26.5%増）上回った。

【入場者数】

	合計	外国人	修学旅行生	日本人(修学旅行生除く)
平成27年度	81,241名	52,545名	44校 2,523名	26,173名
平成26年度	64,221名	39,018名	55校 3,367名	21,836名

(1) プログラムの配布

日本語をはじめ、英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、ポルトガル語、ロシア語、簡体字(中国本土)、繁体字、韓国語の11ヶ国語のプログラムを入場者に配布した。平成26年度と比較して、簡体字は2倍の約6,000名、イタリア語は1.7倍の約1,000名、ドイツ語は1.6倍の約600名増えた。

日本語	英語	簡体字	スペイン語	フランス語	イタリア語
28,696名 (35.3%)	22,181名 (27.3%)	12,834名 (15.8%)	4,612名 (5.7%)	4,510名 (5.6%)	2,510名 (3.1%)
繁体字	ドイツ語	ロシア語	ポルトガル語	韓国語	合計
1,745名 (2.1%)	1,668名 (2.1%)	1,141名 (1.4%)	720名 (0.9%)	624名 (0.8%)	81,241名

(2) インターネットなどによる広報

日本語をはじめ、英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、ポルトガル語、ロシア語、簡体字、繁体字、韓国語のホームページで広報に努めた。

(3) 修学旅行の誘致

リーフレットを全国の旅行会社や各都道府県及び市町村教育委員会に送り、修学旅行の更なる誘致に努めた。

配布箇所 旅行会社 約750箇所、教育委員会約1,800箇所

(4) 外国人観光客の誘致

観光案内施設や京都市内のホテル、旅館、お土産店等に入場割引券や期間限定の割引券を配布し、さらなる来場者の誘致を図るとともに、今年度から京都総合観光案内所(京都駅)においては、前売券の販売も行った。

配布先：観光施設約10箇所、ホテル約50箇所、旅館約150箇所、お土産店・飲食店等約50箇所

	実施期間	割引料金	配布枚数	利用人数
入場割引	4月～6月、3月	2,800円	30万枚	7,471名
期間限定割引	7月～2月	2,500円	15万枚	20,885名

【前売券】

販売期間	料金	購入者数
7月～2月	2,500円	1,165名

IV. 受託事業等（派遣事業）

行政や関係団体からの依頼に基づき芸妓舞妓の派遣を行い、イベントの会場や海外からの賓客等に対して伝統伎芸を通じて日本文化を発信した。

主な派遣事業

舞を披露したイベント	実施日
ミラノ万博及び京都市フィレンツェ姉妹都市50周年式典	6月6日～11日
「京の夏の旅」キャンペーン40回記念特別イベント「“ほんまもん”だけの3DAYS」	6月21日
東山花灯路	3月12・13・19・20・21日
迎賓館におけるレセプション ・アゼルバイジャン共和国議会議長 ・リトアニア共和国国會議長 ・ノルウェー王国国會議長	4月23日 3月4日 3月5日
京料理展示大会	12月13日・14日

V. 財団創立20周年記念事業

財団創立20周年を記念して、式典、及び祝賀会、記念公演を実施するとともに、記念誌や英語版書籍の発行を行った。

記念公演はロームシアター京都のオープニング事業も兼ね、東京新橋、金沢三茶屋街、博多券番の芸者衆を招請し、京都五花街の芸舞妓とともに八花街が競演する夢の舞台となった。

(1) 記念式典・祝賀会

開催日：平成28年1月15日（金）

会場：ウェスティン都ホテル京都

参加人数：316名

(2) 記念公演「八花絢爛」 はっかけんらん

開催日：平成28年1月16日（土）・17日（日）

会場：ロームシアター京都

出演者数：158名（芸妓、芸者：139名 舞妓：19名）

演目：（カッコ内は出演者数）

祇園甲部「祇園手打」（27名）、博多券番「博多座敷唄」（10名）

先斗町「お祭り」（23名）、東京新橋「清元 北州」（11名）

金沢三茶屋街「お座敷太鼓」（15名）、祇園東「祇園東小唄」（22名）

上七軒「上七軒夜曲」（24名）、宮川町「宮川音頭」（26名）

入場者数：16日：1,992名 17日：1,963名

主催：（公財）京都伝統伎芸振興財団、京都市

京都花街組合連合会、（公財）京都市音楽芸術文化振興財団

(3) 記念誌の発行

財団創立20年間の歩みや、記念公演の演目、出演者等を掲載した記念誌(130ページ)を発行し、記念式典で配布するとともに、公演では販売を行った。

(4) 英語版書籍の発行

東京オリンピックの開催に向けて外国人に京都の花街とギオンコーナーを広く知らせるため、米国人筆者による英語版書籍を淡交社の協力により発行した。

タイトル:「The Alluring World of Maiko and Geiko (舞妓と芸妓の魅惑の世界)」

筆者: ジュディス・クランシー (京都観光大使、約45年日本に滞在)

ページ数: 101ページ

発行: 株式会社淡交社

編集協力: (公財)京都伝統伎芸振興財団

VI. 広報事業

(1) ホームページやツイッターを通じての情報発信

ホームページやツイッターを通じて事業の告知や花街の行事についての情報発信やギオンコーナーのPRを行った。

【ビュー件数】(平成27年4月1日~28年3月31日)

パソコン 236,884件

携帯電話 236,665件

*いずれも1ヶ月平均 約19,740件 1日平均約920件

【Twitter】(平成28年3月末現在)

フォロワー数 7,950名

【ギオンコーナーYouTube】

再生回数 1年間6,529回(平成27年4月1日~28年3月31日)

延べ26,454回(平成28年3月末現在)

(2) 五花街の「をどりの会」の啓発

五花街の各歌舞会が実施する春秋の「をどりの会」について、友の会会報誌への掲載やギオンコーナーのエントランスでのポスターの掲示、パンフレットの配布等を行うとともに、私鉄や金融機関などの協力を得てPRに積極的に取り組んだ。

(3) ギオンコーナーエントランスショーケースでの情報発信

ギオンコーナーの入口の壁面を利用し「舞妓ギャラリー」の名称で、五花街の情報発信や舞妓の髪型、花簪、装身具や持ち物等を展示した。

また、大型モニターで五花街合同公演や京都の伝統行事、花街の文化を発信した。

(4) 広報等充実事業

広報活動の活性化や、「をどりの会」の参加者の更なる誘致を図るため、歌舞会の広報活動の支援を行った。(審査委員会で審査)

歌舞会名	内 容
祇園甲部	東京メトロの駅を中心に設置されている「京(みやこ)あれこれ」における『都をどり』の告知掲載(105万部発行)
上七軒	春秋の「をどりの会」等の催事の啓発を行う掲示板の制作

VII. 第32回企画展「京都—芸舞妓の衣装展」の開催

群馬県や西陣織会館等との共催で、群馬県において京都五花街の年中行事の紹介とそれに合わせた芸妓舞妓の衣装展を開催し、京都の花街の文化や伝統伎芸の発信を行った。

開催日：平成27年4月11日(土)～5月25日(月)

芸妓・舞妓の舞の披露 4月25日(土)・26日(日)

会場：群馬県立日本絹の里(高崎市)

入場者数：3,680人

主催：群馬県立日本絹の里(群馬県、(公財)群馬県蚕糸振興協会)

共催：(公財)京都伝統伎芸振興財団、西陣織会館

収 益 事 業

I. ギオンコーナー事業（対象 一般観光客）

再掲（公益目的事業に記載）

II. 五花街の夕べ事業

五花街合同公演の後、有名料亭や旅館、ホテルに席を移し、料理を賞味しながら芸舞妓の舞いなどを楽しんで頂く「五花街の夕べ」を開催した。

実施日	会 場	参加者数	出演者数
6月27日（土）	瓢亭・菊乃井・岡崎つる家・柊家・炭屋	205名	芸妓：10名 舞妓：8名
6月28日（日）	ハイアットリージェンシー京都	130名	芸妓：4名 舞妓：11名
合 計		335名	芸妓：14名 舞妓：19名

III. 物販事業

ギオンコーナーの売店で、五花街を紹介した書籍や京扇子、うちわなど京都ならではの伝統工芸品の販売や、五花街合同公演の演目や出演の芸舞妓を掲載したプログラムを販売した。また、財団創立20周年記念公演では、公演の演目や出演者等を掲載した記念誌の販売も行った。

IV. 友の会事業

財団の活動を支援し、伝統伎芸の愛好者の裾野の拡大を目的に友の会を運営した。

春秋恒例の各花街の「をどりの会」や合同公演の招待、芸舞妓写真撮影会、友の会の集い「おおきにパーティー」の開催や希望者へのお茶屋の紹介・舞妓派遣等を行った。

また会報誌“はんなり”を発行し、会員をはじめ五花街の各組合や関係機関に配布をし、情報提供を行った。（友の会会員数 356名）

（1）写真撮影会

実施日 平成27年10月3日（土）

会 場 エクシブ京都 八瀬離宮

参加者 67名

出演者 合計3名（芸妓1名、舞妓2名）

(2) おおきにパーティー

実施日 平成27年11月23日(月・祝)

会場 ウェスティン都ホテル京都

参加者 254名

出演者 合計22名(芸妓6名、舞妓16名)

(3) はんなりの発行

VOL.27(平成27年秋号)、VOL.28(平成28年春号)

(4) お茶屋の紹介・芸妓舞妓派遣

お茶屋の紹介(40件)

芸妓舞妓派遣等(11件)

- ・富裕層向け旅行会社のツアーでの舞の披露と接遇(4月6・20日、11月13日)
- ・結婚披露宴での舞の披露と接遇(4月4・18日、6月7日、9月22日、1月30日)他

その他事業

I. 後継者募集

伝統伎芸の後継者である舞妓の募集を行うためホームページで告知し、希望者に対しては資料の配布や説明を行い、応募者を各歌舞会に紹介した。(紹介件数：7件)

II. ギオンコーナー改修

第1回ギオンコーナー改修に係る検討委員会を開催し、プロポーザル方式で行う改修工事の仕様書案についての検討を行った。

開催日：3月25日(金)